

## ▶ 公募推薦に向けて万全の対策を！！

北稜祭・体育祭が終了しましたが、入試対策は進んでいるでしょうか。大学入試はこれから本格的にスタートしていきます。最初の大きな山が**公募推薦入試**です。

公募推薦入試は、**11月を中心に各大学が実施している入試**です。今からおおよそ**2ヶ月後**です。入試本番まで時間がありそうでありません。

出願を考えている人はそれまでに**必ず受験する大学の募集要項や案内を今のうちに調べて、万全の準備をしておきましょう！**各大学ごとに入試科目・出題形式が異なりますので、余裕をもって対策しておきましょう。

入試に向けては、各大学別の「**傾向と対策**」をしておくことが大切です。大学によって出題の傾向が異なるので、まず、過去問を隅から隅まで眺めてみてください。また、同じ大学でも「公募推薦入試」と「一般入試」では出題範囲が異なります。入試方式の違いについてまとめてみましたので、確認してください。

○公募推薦

○一般入試

数学（理系）（文系）  
ⅠⅡⅢが多い ⅠⅡⅢが多い

数学（理系）（文系）  
ⅠⅡⅢⅣが多い ⅠⅡⅢⅣが多い

※また、公募推薦は「小問形式が多い」「途中式や論述が不要で答えのみ解答することが多い傾向にあります。」

国語  
現代文が多い

国語  
現代文と古典が多い

英語  
公募一般に大きな違いはないが、公募の方が基礎的な問題が多い傾向がある

※全科目に言えることですが入試では**1点が合否を分けます**。問題が簡単だとしても、合格点が高くなるので油断は禁物です。あのときあのテキストの、あの問題を解いていたら…、とならないように計画的に受験勉強を進め、入試本番も、悔いのないように最後の1秒まであきらめずに取り組んでほしいと思います。

公募推薦で合格すればいいですが、不合格になって一般入試を受験することを見越して学習に取り組んでください。一般入試のほうが入試科目が多く、**公募推薦の結果が出てから受験勉強を始めても間に合いません**。また入試定員が厳格になり、公募入試が狭き門になっているので注意が必要です。

## ▶ 合格！は終わりではない!!!

AO入試やこれから始まる指定校推薦入試・公募推薦入試などで志望校合格を決める人が今後出てくることと思います。また、既に合格している人もいるかもしれませんが、合格しても安心してはいけません。合格してからの手続きを怠るとせっかく合格しても、「入学不許可」になってしまうことだってあるのです。

**合格後、すべての手続きが完了したか確かめておきましょう！**

- ① 入学金の納入
- ② 授業料・諸費の納入
- ③ 必要書類の提出
- ④ 入学前教育(進学先による)レポート提出 など



北稜高校マスコミキャラクター「はりよん」

**合格通知と一緒に入っていた書類を何度も確認をしておきましょう！**

## ▶ 就職目指して頑張り！北稜生！

就職希望者は、いよいよ志望先を決定し、企業に就職試験を受けに行く時期になりました。進学とは違い、就職希望者は「社会」という荒波の中に出ていくこととなります。**社会人になる者として、もう一度日頃の生活を見つめ直しましょう。学習に臨む態度、生活習慣、身だしなみ、言動、言葉遣い…、すべてを採用担当者は見えています。**企業はあなたが何十年先まで給料を払い続けるのにふさわしい人間かを見ているのです。

また、進学する人も温かい気持ちで、就職試験に臨む人を応援しましょう！！**クラス全体でそれぞれの進路に向け、応援しあえる雰囲気を作っていきましょう！**

三十一文字の世界 vol.1

～このコーナーでは皆さんを和歌の世界にご招待します～

是貞親王家歌合の歌 忠岑  
神(かむ)なびの三室(みむろ)の山を秋ゆけば錦たちきる心ちこそすれ  
古今集・巻五・秋歌下・二九六

(大意)  
神奈備の三室山を秋の紅葉の季節に通っていくと、錦の布を仕立てて着る気持ち確かになることだ。

【解説】

三室山は、奈良県斑鳩町にある、紅葉の名所。神がいます所の、という意味の神奈備山とも呼ばれます。そんな三室山を秋に訪れると、色鮮やかな紅葉に囲まれて、あたかも種々の色糸で織り出された錦の織物を身に纏うような気持ちになる、と歌っています。もうすぐ秋も深まり、木々が色づく季節ですね。皆さんの眼には、紅葉は何を思わせてくれるものに映りますか？

本文は新日本古典文学大系「古今和歌集」(岩波書店・1989年)に拠った。